

2020 年 ヨーロッパ公演ツアー プログラム

Between the Stones のアーカイブスサイト（英語）はこちらから
<https://www.betweenthestones.com/phase-3-2020-european-tour>

大島能楽堂、シアター能楽とともに、Unanico との共同制作

2020 年に催されたこの「高砂 & Between the Stones」ツアーには、日本やアメリカ、イギリスから 18 名の芸術家たちが精力的に協力し参加しました。この古典的かつ現代的な能のプログラムは 2020 年の日英文化シーズンの催しに貢献しました。

1 月 28 日、ロンドンの大英図書館、エリオット・ルーム。
素面の能。北澤秀太による能面作りの技法。

1 月 29 日、ロンドンのサウスバンク・センター、パーセル・ルーム。
『高砂』（後場）と『ビトゥイーン・ザ・ストーンズ』（世界初演）

1 月 30 日、ロンドンのジャパン・ハウス。
北澤秀太による能面作りの技法。

1 月 30 日、ロンドンの大英図書館、ノリッジ・センター劇場
「能の事始め」（演能名場面いろいろ）

1 月 31 日、ロンドンのサウスバンク・センター、パーセル・ルーム。
『高砂』（後場）と『ビトゥイーン・ザ・ストーンズ』

1 月 31 日、サウスエンド、終日にわたりエセックス大学のイースト 15 演劇学科で
ワークショップ
北澤秀太による学生へのワークショップ「能面の事始め」

2 月 1 日、アイルランドのキルケニー、ウォーターゲイト劇場
北澤秀太による「能面の事始め」

2 月 1 日、アイルランドのキルケニー、ウォーターゲイト劇場
『高砂』（後場）と『ビトゥイーン・ザ・ストーンズ』

2 月 2 日、アイルランドのウェックスフォード、国立オペラハウス、ジェーローム・
ハインズ劇場
北澤秀太による「能面の事始め」

2 月 2 日、アイルランドのキルケニー、ウォーターゲイト劇場
『高砂』（後場）と『ビトゥイーン・ザ・ストーンズ』

2月4日、パリのミュゼ・ギメ、国立アジア美術館
北澤秀太による「能面の事始め」

2月4日、パリのミュゼ・ギメ、国立アジア美術館
『高砂』（後場）と『ビトゥイーン・ザ・ストーンズ』

2月6日、イギリスのコヴェントリー。終日にわたりコヴェントリー・ヤング・アン
バサダーの為の特別行事

北澤秀太、大島衣恵、リチャード・エマート、ジャネット・チーオンと、ジャパン・
ソサイエティやビトゥイーン・ザ・ストーンズ・プロジェクトの協力による、「能面
の事始め」

古典的な能と現代的な能

古典的な能と現代的な能とを一つの同じ舞台で演じることによって、観客は二つの能の類似点と相違点についてある種の体験を得ることになる。古典的な能は古い日本語で演じられ、現代的な能は現在の英語で演じられるが、ともに伝統的な能楽の技法が用いられている。

Between the Stones のアーカイブスサイト（英語）はこちらから
<https://www.betweenthestones.com/phase-3-2020-european-tour>